

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

3

March
2023

令和5年3月3日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.744

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

四季を通じて美しい「東

東北最南端
矢祭
Tour Guide of Yam

【特集】(p2-9)

まちの魅力ひとの魅力

【行政NAVI】(p12-13)

東白クリーンセンターし尿収集料金及び
浄化槽清掃料金改定のお知らせ

【Health information】(p14-15)

矢祭町介護予防教室「わんあっぷ」

【地域おこし協力隊活動日誌 VOL64】(p16)

Main presenter 酒井隊員



【特集】

魅力 まちの まひとの

地 方では、人口減少や高齢化により人手不足などが問題視されている中で、この課題解決に向けた取り組みとして関係人口創出・拡大に対する注目が高まっています。地方に関係人口が増えることで、労働力不足や後継者不足の解消につながると考えられるとともに

新しい考え方が入ることで、より住みやすいまちや住みたいと思えるまちづくりが期待されています。

町では関係人口創出・拡大事業の一環として、まちなかコミュニティ力向上事業（以下、コミュニティ力向上事業）を実施しています。令和4年度は『おもてなし』モニターツアーと称し、主に都心在住の方を対象に矢祭町を訪れてもらい、まちの魅力を知っていただくことを目的に春夏秋冬季節にちなんだ料理の提供や体験活動を行いました。

今月号では、『おもてなし』モニターツアーの内容とともに関係人口創出・拡大に努める方々の想い、また、モニターツアーに参加していただいた方々の感想をお伝えさせていただきます。

関係人口

仕事や観光などで地域を訪れる「交流人口」や、地域に居住・移住する「定住人口」とは異なり、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。

なお、関係人口の定義としては、二拠点居住をする人、地域にルーツや愛着がある人などが該当します。

関係人口創出・拡大に向け『農都交流』 × 『矢祭もつたいないプロジェクト』

関係人口創出・拡大事業説明会

説明会には34名が参加(参加申込:45名、出席率:75.6%)し、募集要領を配布、説明しプロジェクトへの参加を呼びかけるとともに、対話の時間を設けて質問や相談にも対応。

プロジェクトキックオフ

10名の社会人がプロジェクトメンバーとなり、参加者、助言者や相談者、事務局(事業課、委託先)での顔合わせと打ち明け合うための雑談等を実施。プロジェクトの目的や進め方とゴールについて共有し、共通理解を図った。

フィールドワーク

町への理解を深めるフィールドワークを1泊2日で実施。視察だけでなく、夕食を町民とともにする「町民との交流の機会」を設け、「もつたいない市場」の朝の荷積みの体験等も実施。

ワークショップ

プランを作成するワークショップを4回(キックオフを含む)都内で開催し、相談者や助言者と事業課が参加者に意見を随時フィードバックした。メンバー全員が各1つのプランを作成できた。

成果発表会

プロジェクトの成果発表会をユーバル矢祭で開催し、48名(行政、議会含む)が出席。選出された9名が1人15分でプランを発表し、町民からは賛同する意見が延べ40件あった。



▶一人一人が真剣に考えた提案プランの成果を発表

矢祭町関係人口創出・拡大へ モニターツアー開始

コミュニケーション向上事業は令和2年度から始まり、東京丸の内のKITEでワークショップを実施。来場者に矢祭産ゆずのブレゼントやZoom等のアプリを使用し、東京と矢祭町を繋いでリモート収穫体験や酒蔵見学等により首都圏の方が矢祭町に足を運ぶきっかけを創出。さらにアンケート調査を実施し、来場者の約8割の方が「矢祭町を知らない」と回答したことが、首都圏の方を矢祭町でもてなすモニターツアーの実施につながりました。

9名の成果発表をもとに コミュニケーション向上事業へ発展

令和元年度に実施した関係人口創出・拡大事業は、矢祭町と首都圏との農都交流の活性化策や交流人口の増加策について観光業や農林業、IT等の多様なスキルや業務経験を持つ首都圏の社会人に事業計画を立案してもらい、関係人口としてプロジェクトの実現に向けて継続的に関わっていただくものであり、これまでに矢祭町でフィールドワークやワークショップ等を開催しています。

行財政改革で生まれた「もつたいない市場」や「もつたいない図書館」の取り組みの発展プラン、新たな「もつたいない」を活かしたプラン、独自に地域資源を活かした地域づくりプラン等を参加者に提案していただき、ユーバル矢祭での成果発表会ではプロジェクトメンバー9名に各々のプランを発表していただきました。

この事業を受託した(一社)CSVの小寺さんは、「佐川町長から「是非実現させて欲しい」というお声を頂いた」と話しており、「コミュニケーション向上事業」として町に提案するきっかけとなりました。

■矢祭もつたいないプロジェクトメンバー9名による提案プラン

カテゴリ	提案プラン
既存プロジェクトの発展	まちかど本棚(もつたいない図書館・町外分館)
	矢祭町メダカ本棚を届けるプロジェクト
	「もつたいない図書館」を通じたコミュニティ活性化 矢祭産品販売所「どこでも矢祭」と矢祭ツアー
新たな「もつたいないプロジェクト」の立ち上げ	矢祭「Smart もつたいないCity」構想
	矢祭町の「もつたいない」遠隔家庭菜園
独自に発見した地域資源を活かした地域づくり	オーガニックコットンプロジェクトIN矢祭
	矢祭町公式ECの設立 New Teacher(矢祭の教育を世界に)



小寺 徹さん

Profile
【こでらとおる】
東京都出身。一般社団法人CSV所属。
矢祭町の地域活性化事業を支援。

笑顔と濃いコミュニケーション シヨンに出会い

矢祭町との出会いは、首都圏在住で矢祭町とご縁のなかったメンバーと共に、関係人口創出・拡大事業で訪れたことに始まります。

何度も矢祭町を訪れ、ふと気づいたことは矢祭町の皆さんの屈託のない笑顔でした。コロナ禍であっても矢祭町では3密をとりつつ、常に皆さんのお顔は生気にあふれた無邪気な笑顔が輝いていました。通りすがりの私にも町内のみならず必ず笑顔で挨拶、皆さんにとっては当たり前の日常だと思いますが、この笑顔にどれだけ癒されたことでしょうか。そして一段と素敵な顔を振りまいていたお母さんたちに出会う事が出来ました。密なコミュニケーションがあまり得意でない私でしたが、おもてなしとか堅

苦しいことではなく、包み込まれる優しさにあふれる空間を醸し出すお母さんたちにどんどん惹かれました。

そして打合せには必ずお手製のこじはん料理がありました。自分で作った野菜を自分で料理し、そして振舞う。「適当に作ったから味はどうかね」と仰るけれど、味が濃い矢祭野菜と相まって、最高の味わいでした。

そして何よりも驚きは、料理過程で生ごみがほぼ出ない使いきる術、そして料理の出来上がり時点で全ての洗いが終わっているという手際の良さでした。これがアレンジページ編集の目に留まり「当たり前暮らしがSDGsにつながる」と絶賛される事につながりました。

繰り返しますがこれらは矢祭町ではごく当たり前の日常なのでしょう。でも本当に贅沢な暮らしが矢祭町にあると実感しています。矢祭町にお連れしたすべての方が「濃いコミュニケーション」に魅了されています。

矢祭町の最大の魅力はここにお住いの皆さまです。これからも私を虜にした「濃いコミュニケーション」で、矢祭町の魅力を伝え続けていきたいと思っています。

大好きなふるさと『やまつり』の

魅力を伝えていきたい



熊田孝子さん

Profile
 【くまだたかこ】
 『コミュカ向上事業』初期メンバー。特産品開発協議会所属。定期的に首都圏にてもつたいない市場で販売員として活躍中。

**きっかけは、出会い
 同じ想いに協力を決意**

きっかけは、令和元年度に実施した矢祭もつたいないプロジェクトの関係人口創出・拡大事業を通じて出会った小寺さんから「コミュカ向上事業の一環として行う『おもてなし』モニターツアーのお話をいただいたこと」です。私自身、矢祭町の人口減少が問題となっている中で、自分にも何か出来ることはないかと考えていた時期でもあり、小寺さんからお話をいただいた時は即決で協力を承諾させていただきました。

『おもてなし』モニターツアーでは、矢祭町の郷土料理や農業体

験などを通して、首都圏在住の方々に普段では味わうことのできない体験をしていただけるよう小寺さんやお母さんたち、矢祭町の農家の方々や協力し、活動しています。

**モニターツアーに
 かかせない2人の存在**

『おもてなし』モニターツアーにおいて、私は他のお母さんたちと料理やメニューの企画等に取り組み、矢祭ならではの食材を余すところなく使用した『おもてなし料理』を提供しています。その中でも、コミュカ向上事業初期からの付き合いでもある本田治子さん、



▶真剣な表情で調理する片野さんとツアー参加者

参加者も多かったと思います。

また、順子さんの明るい人柄はいつも元気をもらいムードメーカーとしても私たちを支えてくれてます。料理はもちろん、町全体のことを把握したうえで情報発信にたけているので、参加者に対する説明や案内がとても丁寧で分かりやすく、広報面等で非常に大切な役割を果たしていただいています。

片野順子さん

Profile (左)

【かたのじゅんこ】
 『コミュカ向上事業』初期メンバー。主にまちの魅力発信を担当。

**まずはツアー体験で、
 町の良さを知ってほしい**

この事業を通して、まずは矢祭町の良さを知ってもらうことが目標であり、首都圏の多くの方々に参加していただき、『おもてなし』モニターツアーを体験してほしいと思います。その中で、矢祭町の野菜や豊かな自然、人の温かさに興味を持ってもらい、もつたいない市場等で多くの方々野菜を買ってもらうことや定住人口増加にもつなげていければいいなと思っています。

そのために今後もこの事業を継続的に実施し、私の大好きなふるさと『やまつり』の魅力を伝えていきたいです。

本田治子さん

Profile (右)

【ほんだはるこ】
 『コミュカ向上事業』初期メンバー。主にメニュー開発や料理作りを担当。



【定住人口】
 その地域に住んでいる人々を指します。居住人口と呼ばれることもあるほか、その地域に住んでいるため住民票を移して当該地域に住んでいることが一般的です。

farmer's voice

積極的に収穫体験に携わっていききたい



鈴木 貞巳さん

収穫体験受け入れに携わらせてもらう中で自分が作ったものを収穫し、食べてもらうことはとても嬉しいことであるとともに都会の方々に目の前で育てた野菜を食べってもらう経験はなかなかできないのでとても新鮮でした。

また、矢祭産野菜のおいしさを知ってもらう良い機会でもあるので積極的に収穫体験に携わっていききたいです。



▶農家の指導のもと収穫体験を行うツアー参加者



おしながき

昨の物いろいろ

いもがら煮物

矢祭卵の厚焼き玉子

千し柿の大根巻き

ほうれん草10年和え

麦飯とろろご飯

たっぷり野菜の
 けんちん汁

いちご大福

片野順子さんの2人の存在は大きく、治子さんは特に料理が上手で先人からの知恵を生かした調理や食材を余すことなく使い切る技術はまねできることではありませぬ。調理の手際がよく驚いていた



事業課産業グループ
菊池吉昭 主任専事

農都交流促進により
矢祭ファンを増やしていきたい

これまで関係人口創出事業として首都圏の方に矢祭を知ってもらい、来町に繋がるような取組みをしてきました。首都圏の方がコロナ収束後に矢祭町に来ていただく仕組み作りのため、お母さんたちが作る「おもてなし料理」を振舞うモニターツアーを実施してきました。首都圏の方に矢祭の魅力を知っていただくためには、町に住んでいる私たち一人一人が町の魅力を再認識し、町のために何かしようという熱い想いが必要だと思います。矢祭の魅力は人の魅力だと思っています。その魅力を作り出しているのは紛れもなく事業に参加されるお母さんたちを始めとした町民の皆様です。来客者にはお茶とたつぷりのお茶請け、たくさんのおしゃべりといった「濃いコミュニケーション」、人の温かさを感じる事が出来るのは矢祭ならではの魅力ではないでしょうか。矢祭のこうした当たり前の日常が首都圏在住の方にとっては非日常の体験であること、また事業に携わるお母さんたちの姿には見る人を惹きつける「何か」があるのだと思います。令和4年の夏のモニターツアー参加者である土居果歩さんが自由研究のテーマに矢祭町を題材にし、神奈川県小学校で優秀作品にも選ばれたことは誠に喜ばしい事です。果歩さんは自然と生き物が大好きで、「次に来的时候はお友達と一緒に参加したい」という嬉しい言葉も頂きました。また、令和4年12月1日～3日にJR品川駅で実施した農産物販売会にもお越しになり、矢祭の魅力発信に貢献していただきました。次年度以降は果歩さんのような矢祭ファンを増やしていくため農都交流を促進する組織を構築することが目標です。これは、令和元年度に実施された関係人口創出・拡大事業の最終目標でもあります。コロナ禍で頓挫していましたが、ようやく光が見えてきました。矢祭の魅力である「人の魅力」を作り出しているメンバーのお母さんたちとさらに事業展開できるよう、今後も活動していきたいと思っております。

農村と都市部を



▶販売会にて大好きな2人ともにもに晴れやかな表情の果歩さん

販売会にも参加し、
矢祭町のPRに貢献

風評払拭を図り福島復興・再生を加速させることを目的として行われている復興庁の地域

魅力向上・発信支援事業を活用し、12月1日から3日間JR品川駅改札内において都心に向けた魅力発信により矢祭町への交流人口の創出を図るため実施された農産物等の販売会では、関

係人口である土居さん親子にもお手伝いいただき、矢祭町の魅力を発信してきました。

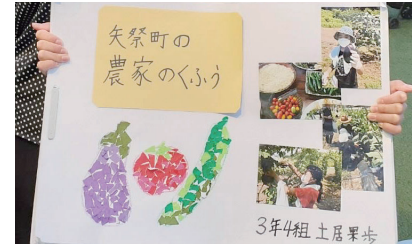
また、もったいない市場、ふるさと会、町内生産者などが駅利用者と直接対話し、矢祭町の魅力を存分に伝えました。

当初、野菜の売上は20万円程度を見込んでいましたが、生産者を始め、土居さん親子を含めた多くの方々のご尽力により、3日間で約160万円を売り上げ1日平均約50万円の売り上げを達成しました。



▶JR品川駅での販売会にて参加者による記念撮影

超えて人と人がつながる『関係人口』



▶矢祭を題材にした自由研究『矢祭町の農家のくふう』

『矢祭町の農家のくふう』が
優秀作品に選出

川崎市下沼部小学校3年生の土居果歩さんが自由研究「矢祭町の農家のくふう」で川崎市中原区の小学校から選出される優秀作品の一つに選ばれ、川崎市の社会科作品展に出展されました。

母の由香さんと一緒におもてなしモニターツアー夏の膳に参加した果歩さんは、「夏休みに矢祭町に野菜の収穫体験に来て、収穫した野菜や農家の食事がとても美味しかったので、野菜や

農家の工夫について知りたくなり、自由研究の題材にしようと考えました」と話しました。

今年の9月の授業参観時に自由研究の展示があり、他の親御さんや同級生から「果歩ちゃんの作品すごいね」「いい体験ができたね」という言葉を頂いたり、矢祭町を知っている人がほとんどいなかった事から、「矢祭町ってどこにあるの?」「矢祭町に興味湧いてきた」という意見もありました。

果歩さんに矢祭に来て感じたことを尋ねると「野菜の収穫体験や虫とふれあえること、自然が豊かで楽しかったです。」

また、由香さんからは、「子どもの参加は果歩だけでしたが、お母さんや地元の方が常に気にかけてくれたことがとてもうれしかったです。おもてなし料理を作ってくれるお母さんはとても温かい印象で家族や親戚のように接してくれたのは不思議な感覚でした。自由研究を作る時にも本田治子さんはイラスト付きの資料や文章で丁寧な

説明を書いたものを送っていただき、矢祭の人の温かさを感じました。

おもてなし料理は、夏野菜が盛りだくさんでも贅沢なものに感じました。特にきゅうりが美味しくて、野菜だけのおなか一杯になるのが驚きでした。農家さんのお宅でお昼を頂いた時にも、1人でこんなに料理を作っているのかと思ったら、野菜を調理しやすいように加工して保存すると、次に使う時すぐ

どいゆか
土居由香さん (左)
Profile
親子で夏のモニターツアーに参加。果歩さんは自然と生き物が大好き。



どいゆかほ
土居果歩さん (右)

に出して使えることを教えてくださいました。矢祭町は行くだけで価値があります。私たちが住んでいる所では野菜は買うものだと思っていましたが、自分たちが野菜を育てて食べる事が当たり前の矢祭の農家さんの生活や生き方が人間本来の姿なんだと思いました。今回は夏に矢祭に来ましたが、違う季節も味わってみたいです。」との貴重なご意見をいただきました。

矢祭町

使わなくなったお家を
新しく活用しよう

空き家バンク
とは？

矢祭町にある利用しなくなった、
又はこれからはなくなる住宅や
店舗を、新たな利用者によって
有効活用するための制度です。

空き家バンク

矢祭町の空き家を

買いたい！借りたい！



矢祭町に移住したい、お店
やオフィスを構えたい場合、
空き家バンクに登録するこ
とで、物件情報の紹介を受
けることができます。

利用登録
(無料)

仲介・媒介

矢祭町の空き家を

売りたい！貸したい！



使わないお家や空き物件を
「空き家バンク」に登録する
ことで、事務局と宅建協会
から新たな利用者への案内
を受けることができます。

物件登録
(無料)

仲介・媒介

矢祭町
空き家バンク

情報提供

情報提供



福島県宅建協会



こんな人にオススメ！

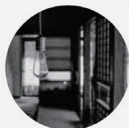


- 自然豊かな町に移住したい
- 自分の店舗やオフィス、作業スペースを構えたい
- リノベーションして住みたい

etc...



こんな人にオススメ！



- 使わなくなった家売りたい
- 使わない期間だけ貸したい
- リノベーションしていいので誰かに活用してほしい

etc...

空き家情報について知りたい！

登録できるか聞いてみたい！

と思ったら、お気軽にお問い合わせください。

質問・お問い合わせ

矢祭町役場 事業課 事業グループ

Tel: 0247-46-4577 / Fax: 0247-46-3025

E-mail: jigyou-g@town.yamatsuri.fukushima.jp

HPはこちら



矢祭町の魅力を PR、関係人口創出及び拡大等に向けて佐川町長が全国各地へ

佐川町長 全国訪問記



PR や物販等の展開に向け意見交換を実施

2月5日(日)、こんにやく(特産品)を介して大子町と繋がりがあがる三輪里稲荷神社(別名:こんにやく稲荷)の初午祭を視察し、関係者との連携を図り、こんにやくを含めた矢祭のPR活動や物販等の展開に向けた意見交換等を実施しました。



東京電力に要望活動を実施

2月3日(金)、東京電力ホールディングス株式会社本社(東京都内)において東白川地方町村会として佐川町長らが矢祭町を含む福島県の復興推進や電気料金の引き下げ等における今後の積極的な促進を願い、要望活動を実施しました。



日本珪瑯釉薬表敬訪問

2月8日(水)、下関工業団地にも工場を構える日本珪瑯釉薬株式会社本社(東京都内)を表敬訪問しました。小野取締役と会談し、日本珪瑯釉薬株式会社が扱う製品等についても一層理解を深めました。



日下レアメタル研究所表敬訪問

2月8日(水)、有限会社日下レアメタル研究所本社(東京都内)を表敬訪問し、矢祭町工場(下関河内)を含めたコロナ禍における企業活動について日下社長及び山本工場長と意見交換を実施しました。

須藤製作所表敬訪問

2月8日(水)、株式会社須藤製作所本社(神奈川県内)において佐川町長が須藤代表取締役社長を表敬訪問しました。企業誘致に至った経緯等について意見交換した後、事業所内に展示されている製品や製造工程等を視察しました。

また、他にSMC株式会社を表敬訪問し、日頃のご愛顧に対する感謝を伝えました。



東白クリーンセンターし尿収集料金及び浄化槽の清掃料金改定のお知らせ

東白クリーンセンターでは、令和5年4月1日より、し尿及び浄化槽の収集・清掃料金を改定します。改定後の料金につきましては、改定料金表をご覧ください。
また、家屋解体に伴う家具等の片付けを事業者が発注する場合は、一般廃棄物処理業許可を取得して発注する事業者が発注してください。

【問い合わせ】

東白衛生組合 ☎0247-430378



■改定料金表

種別		旧料金	新料金
し尿収集手数料	基本料金 (180ℓ)	1,650円	1,815円
	18ℓ 毎	165円	181円
し尿浄化槽清掃手数料	基本料金 (1,000ℓ)	11,000円	12,100円
	100ℓ 毎	1,100円	1,210円

地域産業を活性化するための取り組みを応援します

矢祭町に眠る地域資源等を活用した「地域産業」の活性化に取り組み団体を支援しています。地域に眠る宝を活かした矢祭町の活性化に取り組んでみませんか？

【補助対象事業】

- ① 矢祭町の地域産業の振興を図るものであること。
- ② 事業そのものに新規性があること。
- ③ 長期的、継続的な取り組みを念頭に置いていること。

※備品購入は対象外

【補助対象事業者】

- ① 複数名からなる団体で、過半数が矢祭町民であること。
- ② 関係する地域産業に従事する者が1名以上含まれていること。
- ③ 規約等を備え、適正な経理運用を行うことが出来ること。

※採択の可否については、4月下旬以降、順次ご連絡いたします。

【問い合わせ】

事業課産業グループ ☎464576

【応募方法】

事業の採択を希望する団体は、事前に町役場産業グループにご相談ください。事業計画書の様式をお渡しします。

【締切日】

令和5年3月1日(水)より令和5年3月28日(火)までに事務局必着

【対象事業期間】

令和5年5月7日～令和6年2月29日実施分

【問い合わせ】

事業課産業グループ ☎464576

スインピア矢祭 休館のお知らせ

スインピア矢祭では、プール内点検及び清掃のため、3月22日(水)から3月31日(金)まで休館となります。ご不便をおかけしますが、よろしくお祈りします。

なお、ご不明点等についてはスインピア矢祭までお問い合わせください。

【問い合わせ】
スインピア矢祭 ☎4629942



入札結果

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
令和4年度戸津辺の桜駐車場整備工事	令和5年2月14日	(9,697,600円) 8,728,500円	県南建設(株) 代表取締役 藤田良一	中石井字 戸津辺地内	令和5年2月14日～令和5年3月31日
令和4年度清水内地内農道舗装工事	令和5年2月14日	(28,189,700円) 25,259,300円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	宝坂字 清水内地内	令和5年2月14日～令和5年3月31日
令和4年度農道関岡3号線舗装工事	令和5年2月14日	(4,917,000円) 4,235,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 菊池修一	関岡字 江戸塚地内	令和5年2月14日～令和5年3月31日
令和4年度農道東館2号線2工区舗装工事	令和5年2月14日	(2,988,700円) 2,585,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 菊池修一	東館字 柳町地内	令和5年2月14日～令和5年3月31日
令和4年度普通河川深沢浚渫工事	令和5年2月14日	(1,314,500円) 1,243,000円	(有)熊田組 代表取締役 熊田伸隆	戸塚字 上野平地内	令和5年2月15日～令和5年3月31日
令和4年度普通河川天神沢浚渫工事	令和5年2月14日	(1,411,300円) 1,320,000円	(有)熊田組 代表取締役 熊田伸隆	関岡字 天神沢地内	令和5年2月15日～令和5年3月31日
令和4年度小野沢橋橋梁架替工事	令和5年2月14日	(4,187,700円) 4,180,000円	藤田建設工業(株) 代表取締役社長 内藤勇雄	中石井字 御殿川原地内	令和5年2月14日～令和5年3月31日
令和4年度太子沢護岸補強工事	令和5年2月14日	(24,009,700円) 21,480,800円	矢祭建設(株) 代表取締役 菊池修一	戸塚字 池袋地内	令和5年2月14日～令和5年3月31日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。

もったいない
図書館からの
お知らせ

矢祭もったいない図書館

News

毎月開催！いつでも参加OK

図書館のおはなしかい



あかちゃん

プレママ・プレパパ

季節の

大人のための

おはなしかい

毎月・第一木曜日
10:00～11:30

0～3才のお子さんご家族、またはお子さんを迎えるご家族を対象に開催しています。

手あそびの歌やいろいろな絵本の読み聞かせ、親子で楽しめるカンタン工作の時間もあり、参加者同士の交流を楽しみながら気軽に参加できます。

プレママ・パパの参加者には、マタニティ向けの読み聞かせも行っていきます。

おはなしかい

毎月・第三木曜日
14:00～15:00

矢祭子ども司書講座を卒業した読書推進リーダーの小・中学生が、季節に合わせたテーマを決め、企画から読み聞かせまで行うおはなしかいです。

子どもたちが選書したさまざまな本と出会えるほか、ものづくりワークショップでは、大人も子どもも楽しめる工作を毎月用意しています。

子どもたち手作りのチラシが目印！

おはなしかい

毎月・第三木曜日
10:00～11:30

物語や絵本を楽しみたい大人の方向けの読み聞かせと、万葉集の紹介コーナー、季節の工作などを行っています。

「本をじっくり読むのが苦手」「文字が小さくて読みづらい」という方でも、絵本の絵柄と読み聞かせで、気軽に本の世界を味わうことができます。

季節の小物や折り紙なども、スタッフや参加者同士で楽しく作れますよ。

矢祭もったいない図書館では、**図書ボランティア**を募集しています。

矢祭町の図書館で活動しませんか？
もったいない図書館では、一年間を通した活動のできるボランティアを募集しています。
読み聞かせ、ワークショップ、蔵書整理、文庫入れ替え作業などの、様々な活動を行います。
希望される方は、下記ご連絡先までお問い合わせください。お待ちしております。

☎お電話でのお問い合わせはこちら

0247-46-4646

(矢祭もったいない図書館)

随時

募集

時間

相談

矢祭町介護予防教室「わんあっぷ」

参加費無料

各先着順

口腔機能アップ講座

【日程】
令和5年3月10日（金）
【会場】
矢祭町保健福祉センター大会議室
【定員】
先着30名（事前予約必須）
【講師】
松永枝李子氏（株式会社はなひろ言語聴覚士）
【内容】
①口腔機能チェック／②口腔機能エクササイズ実践

スポーツレクリエーション&体操講座

【日程】
令和5年3月24日（金）
【会場】
矢祭町保健福祉センター体育館
【定員】
先着40名（事前予約必須）
【講師】
渡邊哲氏（株式会社はなひろ理学療法士）
【内容】
①全身の筋トレ、ストレッチ／②スポーツ・レクリエーション

対象▶おおよそ65歳以上／開催時間▶13時30分～15時（休憩をとりながら行います）
持ち物▶水分、動きやすい格好、タオル、やまっぴーカード（24日（金）は運動靴でお越しください）

【参加申し込み・お問い合わせ】

町民福祉課健康づくりグループ（担当▶石井俊恵）☎46-4581

※新型コロナウイルス感染症対策のご協力をお願いいたします。（アルコール消毒、マスク着用など）

※送迎については予約が必要となります。（若干名送迎可能）



▶矢祭元気サポーター認定バッジ(イメージ図)

2月3日（金）、保健福祉センターにおいて矢祭町の高齢者全体の健康維持や向上、健康寿命の拡大及びつながりの場・互助の仕組み構築等をつくるサポーターを養成するため実施された矢祭元気サポーター養成講座の終了式及び認定式が行われました。

昨年12月より5回にわたり開催され、矢祭町で作成されたオリジナル体操をもとに体の仕組みや運動のコツ、体力測定方法などを通して様々な学習活動に励み養成講座を終了した12名が矢祭町元気サポーターとして新たに認定されました。



矢祭元気サポーター養成講座
終了式及び認定式を実施

手元焼・豊田六之助の陶芸 その3 伝統以下創作以上

江戸時代すでに北前船に乗せられて日本海側から東北地方へ広く伊万里焼が流通していました。それに比べればずっと後の明治大正時代に、六之助の作品はごく狭いひとつの地方いやもっと狭いひとつの地域だけで販売されていたことになりま。多くの職人によって、相互主観性の中で形成される工芸品産地の伝統性、それを民芸品というならば、六之助の作品は民芸品ではありません。民芸的工芸品として形成されることがないような、もっと狭い社会の中で、さらにはたった一人の個人作家的環境の中で制作されたものでした。

しかし彼の作品は単独の仕事であっても、その地域の需要を満たす日用品商品であって、個人作家の作品ではありませんでした。ニッチな市場や商品という部分的な需要を満たすというよりも、有機的生態的社会的日用品の必需品とも言えます。こうしたグマインシャフトの商品でありながらも、民芸的伝統性が薄い六之助の作品を、伝統以下と評価しましたが、狭いながらも確実に地域の人の需要を満たしたということから、工芸品の生命である使われる道具としての、芸術家による個性の強い工芸品以上の意義を六之助の作品にみることができます。こうした工芸の本分としての観点から、伝統以下創作以上という一見逆の表現をして六之助作品の性格をみています。



PROFILE
川瀬孝之【かわせたかゆき】
静岡県浜松市出身。前職は書店用品店経営。音楽鑑賞とお茶が趣味。担当業務は町文化振興。

伝統性を強く感じない工芸作品ですが、むしろ地域性とか時代性を超えた根源的な創造的志向がみられて、古臭いという意味でない、古格、古道すら感じることができます。

ちょっと場違いな参考資料ですが、一時話題になり映画化された恋愛物語「マディソン郡の橋」があります。原作の小説の中に、old ways「太古のしぐさ」や「古の道」と訳された言葉があり、その他の箇所でも類似の言葉での表現があります。五島正夫著「マディソン郡の橋」に於けるケルトの妖精物語」という文章がウェブページにみられました。この小説にはアイルランドの詩人 W.B. イェーツの神秘的思索が根底にあると考察しています。日本の能にも影響を受けた詩人思想家イェーツによる古の道でしょうか。川の流れに浮かぶ泡沫のような人生に、古の道が仄めくのは安らぎとなります。

～婚活イベント情報～ 3 月号



～ え に し ～
(21)

人と人を結ぶ
えにしづくりの
きっかけを



結婚したいあなたを福島県が応援します
結婚マッチングシステム「はひ福なび」

「はひ福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。結婚を真剣に希望するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も行ってあります。

登録料 10,000円(2年間)(月会費、紹介料など無料)

福島県内にお住いの方、近い将来福島県に移住をお考えの方で誠実に結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。

※3月末まで紹介状用写真の無料撮影を実施しています。

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふさとランド内
☎46-4884
E-mail▶project-y@silk.ocn.ne.jp
(E-mail でのご相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



「出会いサポーター」メンバー募集

親戚・友人・職場の方に「ご縁結び」のお手伝い
募集対象▶矢祭町内在住の20歳以上の既婚者
任 期▶令和5年4月～令和7年3月(2年間)
受付期間▶令和5年3月17日(金)まで
詳しくは矢祭町結婚支援室☎46-4884までお問い合わせください。

※「出会いサポーター」の紹介により成婚された場合、町規程により「出会いサポーター報酬金制度」があります。

「おしゃべりカフェ」Open

【おしゃべりカフェ】

日時▶令和5年3月15日(水)午後1時～
令和5年3月26日(日)午後3時～

内容▶「ジェルネイル・スキンケア」無料体験実施中
「聞いてみて」美容師の資格を持つスタッフが「美容・ファッション・髪型」等のアドバイスを実施
「見え方が変わる」参加者による「手相・四柱推命」占いと解説

【ハッピー&スマイル研究会】

場所▶リフレッシュふさとランド
日時▶令和5年3月26日(日)午前9時～
2月はボウリング大会、ファッションコーディネート、カフェでの茶会話を開催しました。
※展望台ライト点灯時は開催中
開催予定:3/15(水)、3/26(日)、4/5(水)(4月の日曜開催は休み)



左▶酒井隊員がつくったラズベリープリン/右▶いちごやにラズベリープリンを笑顔で納品する酒井隊員

こんにちは。地域おこし協力隊の酒井です。
矢祭町に来て初めての冬を迎え、東北の冬の寒さが身に染みています。
今月は半年に渡り進めてきた「子ども議会」で発表された町の特産品を開発する」というプロジェクトにおいて給食でラズベリープリンを提供させて頂きました。
まず最初に小学6年生の前で具体的にどんなものから商品化できるかなどのお話をし、子どもたちからは、「お土産になるものじゃなくて、矢祭まで来ないと食べられないのが良いのでは」や「小麦アレルギーの人もいれるし矢祭町はお米が沢山取れるから米粉を使ったお菓子が良いのでは」など、目を見張る意見もあり、はっとさせられたと同時に子どもたちも矢祭町のことを考えているのだなと感じました。
子どもたちが考案した中

から多数決をとり、矢祭産卵とラズベリーを使用したラズベリープリンと矢祭産米粉とラズベリーを使用したどら焼きに決定しました。
私は、ラズベリープリンを担当し、小学校の先生方に2度ほど試食をしてもらい給食に提供させて頂きました。
その中でも小学生がパッケージ図案も考え、それをもとに地域おこし協力隊の平本隊員が本当に素晴らしいデザインを考案してくださり可愛いシールが出来上がりました。
当日直接の感想は聞けなかったものの子どもたちも喜んでくれていたようで大変うれしく思います。
また、子どもたちが考案した特産品ということで、町の「いちごや」さんで販売が決まり、協力して頂いた関係各所の皆様にご場をお借りしてお礼を申し上げます。

せっかく子どもたちが考案してくれたので今後も何らかのかたちでラズベリープリンを提供できればと考えています。

PROFILE

長友英雄【ながともひでお】
東京都世田谷区出身。前職は障がい者支援。担当業務はラズベリー振興。

PROFILE

酒井智美【さかいともみ】
千葉県柏市出身。前職はパティシエ。担当業務はラズベリー振興。





LIBRARY LETTER 図書館だより

2023

3

春休みは
なに読もうかな？



少しずつ春が近づいてきましたね。
春の陽気を待ちながら、読書で春を先取りするのはいかがでしょう。

Text & Design: 大羽未准、平本晴香 (地域おこし協力隊)

PICK UP /

2023.2.19 Sun.

2月のおはなしかい ぶどう園の名前を考えよう!



昨年6月の理想のぶどう園を考えるワークショップに引き続き、今回は佐瀬さんのぶどう園の名前のアイデアを参加者みんなで考えました。佐瀬さんからぶどう園が完成するまでの解説を写真付きでしてもらい、ぶどう園の名前に使いたいキーワードを出していきました。たくさん並んだ単語を組み合わせてたり、入れ替えたりしてたくさん素敵な案を考えることができました！ 名前の決定が楽しみです！

EVENT /

3.2
THURSDAY

もったいない図書館 特別書庫

あかちゃん/プレママ・プレパパ
おはなしかい

2023.3.2 Thu. 10:00 - 12:00

3.16
THURSDAY

もったいない図書館 特別書庫

大人のおはなしかい

2023.3.16 Thu. 10:00 - 12:00

3.19
SUNDAY

もったいない図書館 特別書庫

3月季節のおはなしかい

2023.3.19 Sun. 14:00 - 15:30

読書推進リーダーが企画してくれるおはなしかいで
す！ どんなおはなしかいになるのでしょうか…！

RECOMMEND

珈琲香坊さんコラボイベント 「本を片手に珈琲旅行」完結!!

2月23日(木)に「本を片手に珈琲旅行 ガテマラ・インドネシア編」を行いました。今回も各国のコーヒー農園のお話を伺い、コーヒーを飲み比べ・コーヒーバスポートを作成しました。さらに本の交換スタンドも同時に行い、まさに「本を片手に」素敵な時間を過ごすことができました！

INFORMATION ● 今月の休館日：毎週月曜日
※祝日開館

お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎ 46-6466 FAX: 57-7500



まちの駅 やまつり

利用無料

休憩スペース

トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00



Facebook

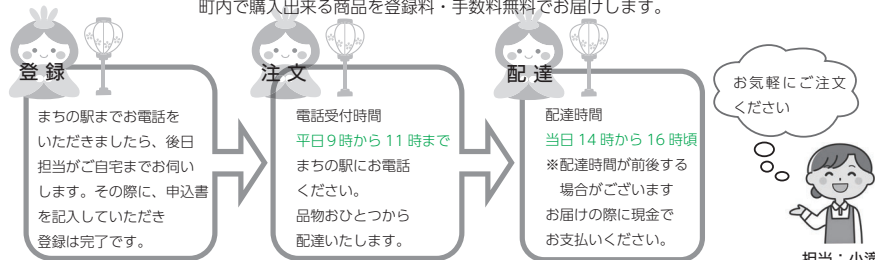
■休憩スペース (無料)

ちょっとした休憩やトイレ、フリー Wi-Fi の利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っています。
待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行

お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください
町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

<p>お菓子、お惣菜、日用品など取り揃えております</p> <p>担当：佐川</p>	<p>月曜日 ★内川地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 菊池 洋さん宅前 (13:30頃) 金澤 利光さん宅 (13:45頃) 芳賀 きよ子さん宅 (14:30頃) 古市 勝弥さん宅 (14:40頃) 仲田 春治さん宅 (15:30頃) 	<p>火曜日 ★石井地区</p> <ul style="list-style-type: none"> やまつりファーム (13:30頃) 下石井中野内地区 (13:45頃) 和田 始子さん宅前 (14:00頃) 櫻の苑 (14:10頃) 舟見地区 (14:30頃) せせらぎ荘 (15:00頃) 	<p>水曜日 ★宝坂・追分地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹野内地区池の前 (13:30頃) 古市園芸前 (14:10頃) 鶴ヶ池バス停 (14:40頃) 古市 文雄さん宅前 (15:00頃) 追分地区 (15:15頃) 	<p>木曜日 ★下関・大槻地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 中山ニュータウン (13:30頃) 沼田 ミチ子さん宅 (14:00頃) 天神前バス停 (14:20頃) 古市理容室前 (14:30頃) 佐川商店前 (14:50頃) 折屋 (15:40頃)
--	---	--	---	--

※大雨、大雪の日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

俳句 ふきの芽句会

青い目の人形かけし春つらら
ちぎり絵やうさぎ目覚めて春を呼ぶ

大森 泰幸

囁りや友の音信途切れたり
頬にまた風のかたさや梅の花

金澤 タツ

氷華待てどのがたり流れし久慈の川
甲子園春待つ子等の息白し

鈴木 良夫

短歌 矢祭町短歌会二月詠草

霜柱踏めばサクサク軽やかな
心地良き音耳にひびけり

佐川 文江

寒風に白鳥六羽寄り合って
久慈川にしばし羽根を休めり

星 初枝

ふる雪にひとり寒さを耐えしのぶ
冬の野仏哀しからずや

齋藤 吉民

福寿草咲き初む庭に幼児は
「なに? なに?」と身の影を追つ

片野 税子

高萩街道の名残りの桜古木なり
今も花咲き往時を偲ばん

片野 盛好

柔らかき光となりて春よ来い
福寿草よ咲けロウバイよ咲け

松本 義勝

里帰りのわれを長屋門に待ちくれし
いとしき祖母の面影しのぶ

深谷 絹子

ユーパル矢祭のご厚意に感謝

▶ゆずシャーベットが学校給食として提供

2月13日(月)の学校給食において、6年1組の希望献立であったゆずシャーベットがユーパル矢祭のご厚意により提供されました。心待ちにしていた児童は、満面の笑みを浮かべながら感謝の気持ちを込めておいしくいただきました。



山村開発センター等で申告相談がスタート

▶所得申告相談(所得税・町県民税)

2月15日(水)から毎年行われている所得申告相談が茗荷多目的集会施設、高野谷地多目的集会施設、山村開発センターを会場に開始されました。相談は行政区ごとに申告日が設定されており、3月15日(水)まで行われます。申告をしなければならない方は、期間内に必ず申告を済ませましょう。

きっかけは昨年子ども議会

▶矢祭産ラズベリー使用のプリン、どら焼き商品化

2月15日(水)と22日(水)に昨年子ども議会で発案された矢祭産ラズベリーを使用したプリンとどら焼きが完成し、児童に提供されました。この2種類のスイーツは同月18日(土)より町内の菓子店において期間限定で販売されています。



緊張しながらも堂々と発表

▶令和4年度矢祭町子ども議会

2月21日(火)、町役場議場において令和4年度矢祭町子ども議会が開催され、町執行部及び藤田町議会議長が出席する中、子ども議員(矢祭小学校5年生)48名が登壇し、行政に対する質問や提案などを堂々と発表し、町当局へ答弁を求めました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



受験生の合格を祈願

▶合格さんバッジ贈呈式

1月25日(水)、矢祭中学校において町観光協会主催、町教育委員会後援の合格さんバッジ贈呈式が行われました。同月18日(水)に矢祭山公園内の合格さんや夢想滝の前で中学校3年生の合格を祈願し、パワーを封入したバッジを町観光協会会長の佐川町長から代表生徒へ贈呈しました。

オンラインで全国の人と交流

▶音楽と絵本でつながるミーティング in 秋田

1月28日(土)、矢祭町社会福祉法人矢祭福祉会が運営する軽費老人ホーム櫻の苑において「音楽と絵本でつながるミーティング in 秋田」がオンライン開催され、参加した櫻の苑の入居者は全国各地の幅広い年代の方々と画面を通して交流を深めました。



立花利夫さんの遺志により

▶寄付受納式

2月1日(水)、町役場町長室において昨年亡くなった父の立花利夫さんのご遺志を受け、下関河内在住の洋さんが来庁し、矢祭町の発展や文化振興などのために役立ててほしいとの願いを込め、町に20万円を寄付し佐川町長に手渡しました。

行事&お知らせ

情報局

案内

自動車税種別割の減免に関するお知らせ

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等の交付を受けている方のために使用される自動車ので、4月1日現在で一定の要件に該当する場合は、申請により自動車税種別割が減免されますので、4月3日(月)から納期限(5月31日(水))までの間に減免申請手続きをお願いします。なお、減免となる障がいのある、申請手続き等詳細については、ホームページをご覧ください。

確定申告・納付期限のお知らせ

令和4年分の所得申告等の申告・納付期限は、次のとおりです。
 ●所得税及び復興特別所得税・贈与税▼3月15日(水)
 ●消費税及び地方消費税(個人事業者)▼3月31日(金)
 振替納税を利用した場合、令和4年分の所得税等の振替日は、次のとおりです。
 ●所得税及び復興特別所得税▼4月24日(月)
 ●消費税及び地方消費税(個人事業者)▼4月27日(木)

問い合わせ 白河税務署 ☎0248・22・7111 (音声案内で「0」番を選択で確定申告電話相談センターへ)

インボイス説明会開催のお知らせ

税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度に関する説明会を開催します。説明会終了後、希望者に「登録申請相談会」を30分程度行います。
 開催日 令和5年3月7日(火) 及び23日(木)
 開催時間 課税事業者の方向け▼午前10時から11時まで / 免税事業者の方向け▼午後2時から午後3時まで

税部門 ☎0248・22・7128
 福島県の最低賃金に関するお知らせ
 令和4年10月6日から福島県の最低賃金が858円に引き上げられました。なお、最低賃金制度は働く全ての人に賃金の最低額(最低賃金額)を保証する制度で、年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いに関わらず、全ての労働者に適用されます。

多重債務・貸金業に関する相談窓口を設置

財務省東北財務事務局福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方からの相談に応じています。借金の状況をお聞きし、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行います。秘密厳守、相談無料です。
 福島労働局労働基準部貸金室 ☎024・536・4604
 問い合わせ 福島労働局労働基準部貸金室 ☎024・536・4604

す。お気軽に相談ください。また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金貸」業者には十分ご注意ください。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。
 相談窓口 財務省東北財務事務局福島財務事務所理財課
 受付時間 月曜日～金曜日(8時30分～12時/13時～16時30分)
 ※祝日、年末年始を除く。
 問い合わせ 多重債務者相談窓口専用 ☎024・533・0064

出前講座のご案内

財務省東北財務事務局福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などにおつきい、「おこづかい帳をつけよう(小学生向け)」「日本の財政を考えよう(一般向け)」「お金の知識について

募集

国税専門官採用試験(大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、パイ

「キヤッシュレス時代のお金の知識」(高齢者向け)「家計管理と資金計画(子育て世代向け)」など様々なテーマで出前講座を行っております。費用は一切かかりませんので、お気軽にお問い合わせください。お問い合わせ先 財務省東北財務事務局福島財務事務所総務課 ☎024・533・0301

タリティーあふれる国税専門官を募集しています。国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、調査・徴収・検査や指導などを行う職務のスペシャリストです。
 受験資格 平成5年4月2日から平成14年4月1日生まれの者/平成14年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの(①大学を卒業した者及び令和6年3月までに大学を卒業する見込みの者/②人事院

が①に掲げる者と同等の資格があると認める者)
 受験申込受付期間 令和5年3月1日(水)～3月20日(月)
 受験申込方法 受験申込みはインターネット申込みとする(国家公務員試験採用情報NAV I)
 第1次試験日 令和5年6月4日(日)
 問い合わせ 仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022・2663・1111 / 人事院東北事務局 ☎022・221・2002

人の動き

2月1日現在の住民基本台帳より()内は前月比

人口	5,331人 (-21)
男	2,620人 (-10)
女	2,711人 (-11)
世帯	2,079世帯 (-5)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
古市 詩乃	1/29	良太・美夕紀	小田川
保科 圭佑	2/3	修一・恵理	小田川

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
塙 トク	93	和彦	1/25	下関河内
古市トシ子	85	高広	1/31	上関河内
菊内 勝義	85	純	2/6	下石井
齋藤サキ子	89	勝	2/12	東 館
菊池 康友	88	督	2/15	戸 塚

●今月の納税

水道使用料▶1～2月分
 納期限▶3月31日(金)
 口座振替日▶3月27日(月)

●お詫びと訂正

広報やまつり2月号の成人式特集「二十歳の誓い」において、安易に加工を施した写真を掲載してしまいました。謹んでお詫び申し上げますとともに、以下に加工前の写真を掲載させていただきます。



●あとがき

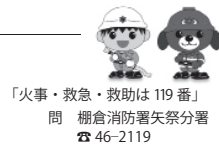
関係人口創出・拡大事業について掲載させていただきました。人口減少が課題となる中で、町外に町の魅力を発信することは大切であると感じました。また、写真の提供、取材に協力いただいたみなさん本当にありがとうございました。(悠)

消防分署からのお願い

「火災を未然に防ぎましょう。」
 テレビでは毎日、火災による被害のニュースが報道されています。3月は1年間で最も火災が多い月ともいわれています。それは空気が乾燥することに加え、風の強い日が多くなることが原因です。
 また、気象条件に加え、連日寒い日が続き、毎日のように暖房器具を使用しているこの時期は、つい気を緩めがちになり、火災に至るケースもあります。
 矢祭町から火災を出さないために、町民一人一人が防火意識を高め、安心安全な町づくりに努めましょう。
 ※火災・救急の際は、矢祭分署の一般加入電話への通報ではなく、119番(消防指令センター)への通報をお願いします。

●町内火災・救急件数(令和5年1月1日～2月15日)

火災件数 0件
 救急出動 31件



「火事・救急・救助は119番」
 問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

■今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～

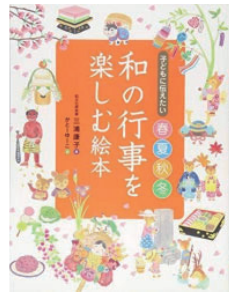
『和の行事を楽しむ絵本』



矢祭町長 佐川 正一郎



表紙が新しくなりました。(左▶新、右▶旧)



絵▶かとうゆーこ 著▶三浦康子 (和文化研究家)
 出版社▶永岡書店 対象年齢▶幼児～

どうしてひな祭りをするの？「こどもの日」は、男の子だけのお祝いなの？ 和の行事には、子育てに役立つ知恵がたくさん詰まっています！ 子どもが生まれると、日本の行事にふれる機会が増えませんか？

その理由は、日本の行事は家族の幸せを願う気持ちを形にしたものだから。本書は、お正月やひな祭り、お花見、お盆、お祭りなど、季節の行事の楽しみ方を親子でいっしょに学べる絵本です。

また、行事の由来やしきたり、遊び方や箸の持ち方、衣服のたたみ方など、行事を子育てに役立てるためのコツを、豊富なイラストでわかりやすく紹介しています。

紹介文：永岡書店／絵：かとうゆーこさんは、手づくり絵本コンクール 第1回一般の部最優秀賞受賞者／矢祭もったいない図書





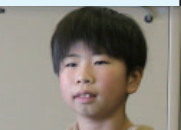
▶今ご紹介する絵本は、第1回の絵本コンクール最優秀賞者のかとうゆーこさんの絵本です。現在、プロの絵本作家として活躍しています。子どもの成長を願う日本文化を大切に伝える本です。この本を読むと、私達日本人が忘れてしまった事に気付きます。四季折々の文化伝統は地域の絆になり、人々を心豊かにし、元気にします。このような文化があって人々は成長して、社会を創ってきました。この本から“行事育”という言葉を知りました。是非、家庭に置いてほしい絵本です。

3 月 情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘 埴…埴厚生病院 ユ…ユープル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
5	6 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00)	7	8	9 ●1歳6か月児健康診査 保セ (12:50～13:00) ●3歳児健康診査 保セ (13:00～13:10)	10	11 
○木村医院 ☎46-3528	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
12	13 ●3か月児健康診査 埴 (13:00～13:15)	14 	15	16 	17	18
○あまちクリニック ☎33-8018	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
19	20	21	22 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00)	23	24	25
○つちやクリニック ☎43-2250	●カンガルーくらぶ	○東館診療所 ☎46-2312	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ
26	27 ●家族の相談会 保セ (13:00～16:00)	28	29	30	31 	4/1
○和田医院 ☎33-2012		●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			
2	3	4 	5	6	7	8 
○大木医院 ☎33-2424	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	